

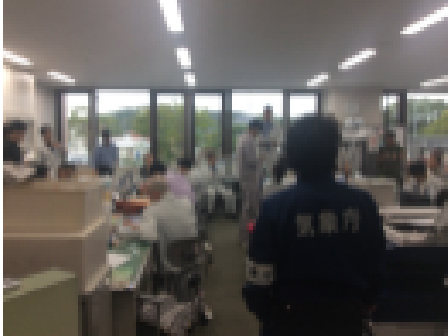
自衛隊員様専用

新

防災行政を理解して、自衛隊のノウハウを生かすコツを学ぶ

災害対策本部エキスパート・スタッフ - 民間資格 -

北海道防災行政合同会社



割引受講料 11,000 円 (税込み)

講座は2ヶ月で修了する予定です。
メールアドレス登録が必要です。(できればPC、携帯でも可)

- 1 受講前にテキスト3冊+課題3問+第4課題資料を郵送します。
- 2 受講生は、指定期間内にメールで解答を提出
- 3 提出された課題の評価と所見をメールで返信
- 4 受講生は、第4課題は資料を開封してメールで解答を提出
- 5 第4課題の評価と所見をメールで返信
- 6 総合評価と受講修了証(資格認定証)を郵送

受講特典 防災行政職員に再就職された受講生に限り
1年間に基準に無料メール相談を受付ます。

防災行政職員講座 即戦力となるために

北海道防災行政合同会社

受講終了時に民間資格 災害対策本部エキスパート・スタッフに認定

オンライン PCが携帯のメールアドレス登録が必須です

メールだけで取得できる (受講期間2ヶ月 課題など4回)

元防災行政職員 (陸自OB) が開発した民間資格

いつでも お好きな時期に受講できます

行政職員にとって、防災訓練や災害対策本部活動は非日常の事務です。自衛官は訓練や指揮所活動を熟知しています。その能力を行政で有効発揮するためには、地方公共団体や防災行政を知ることが必要です。

本講座を受講すると次のようなスキルが身につきます。

受講特典 防災行政職員として再就職された受講生は、採用された日から1年間
訓練企画などについて無料メール相談を受付ます

応急対策業務予定表 の作成



災害対策本部長の指揮を直接支える事務局などの要員(職員)として必要なスキルについて勉強します。
特に災害対策本部と自衛隊の指揮所の違いを理解し、自衛隊のノウハウを活用するコツを学びます。

本部長が必要とする 情報の作成



災害対策本部長の判断に必要な情報を取りまとめる重要な役割をもつ要員(職員)として必要なスキルについて勉強します。
特に本部長の決断に必要な情報とは何かについて学びます。

対策本部訓練計画 の作成



自衛官が期待されている各種訓練の実施について、地方公共団体の特性を踏まえた企画立案の方法や調整要領などについて、災害対策本部訓練の企画・調整・実施を例として模擬体験していただきます。

お申し込みは自衛隊援護協会専用サイトから